



平成30年10月31日

各 位

会社名 丸 文 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 水 野 象 司
 (コード番号 7537 東証第一部)
 問合せ先 経営企画部長 渋谷 敏 弘
 (TEL 03-3639-3010)

第2四半期業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成30年5月8日に公表した平成31年3月期第2四半期連結累計期間業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、平成31年3月期通期業績予想を修正いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

記

(1)平成31年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値の差異(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	160,000	1,250	1,020	465	17.79
実績値(B)	166,434	2,575	617	133	5.12
増減額(B-A)	6,434	1,325	△ 403	△ 332	-
増減率(%)	4.0	106.0	△ 39.5	△ 71.4	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	169,875	1,753	1,314	390	14.93

差異の理由

売上高は、通信機器向け半導体の売上が好調に推移したことにより前回予想を上回りました。また営業利益は、円高進行により前年度末に計上した外貨建て仕入・販売予定在庫の評価損を今年度戻し入れたことなどにより売上総利益が増加し、前回予想を上回りました。一方で、今年度期初からの円安進行で、外貨建て債務の決済や評価などによる為替差損1,612百万円を計上したことから、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想を下回りました。

(2)平成31年3月期 通期連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	315,000	4,700	4,300	2,500	95.66
今回修正予想(B)	325,000	5,800	3,450	1,800	68.87
増減額(B-A)	10,000	1,100	△ 850	△ 700	-
増減率(%)	3.2	23.4	△ 19.8	△ 28.0	-
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	347,508	3,771	4,218	2,077	79.49

業績予想修正の理由

売上高は、引き続き通信機器向け半導体の売上増加を見込んでおります。利益面では、第2四半期連結累計期間までの差異要因に加え、産業機器向け半導体の需要減や新規ビジネスの立ち上げ遅れによる利益減および外貨建て借入金に係る支払利息の増加を見込み、上記の通り修正いたします。

(注)上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上